

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	学校法人 松本歯科大学					
代表者名	氏名	矢ヶ崎 雅	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	長野県塩尻市広丘郷原1780					
主たる事業の分類	大分類	○ 教育、学習支援業				
	中分類	81 学校教育				
主たる事業の概要	教育、病院					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,565	2,488	2,490	2,522	2,207
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	5,177	5,022	5,037	5,104	4,531
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	29		26	24	26
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	22				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

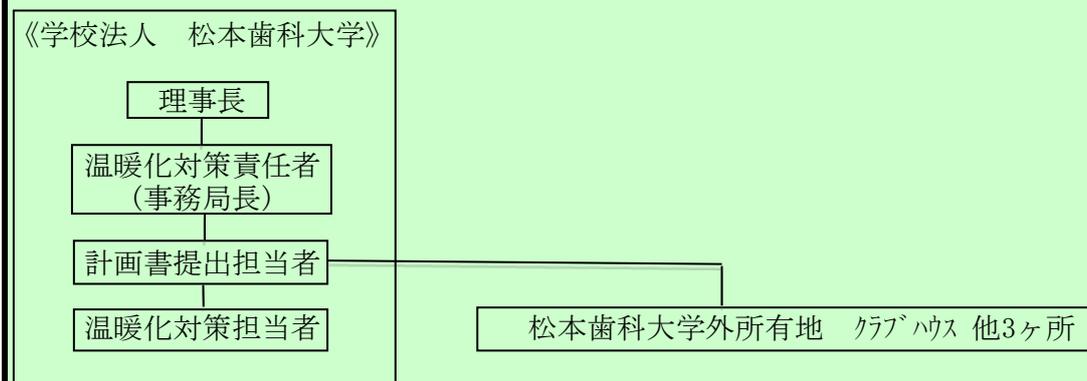
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	松本歯科大学 9:00～17:00 受付にて管理課の内線に連絡 (TEL:0263-51-2162)
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

前年度のCO2排出量に対して1%以上の削減を基本方針とする。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

エネルギー管理業務支援会議 毎月1回

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,177	t-CO <sub>2</sub>	延床面積	76.00	単位	千m <sup>2</sup>
2019年度	調整後排出量	5,177	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	68.12	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
目標年度	目標排出量	5,022	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	66.08	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	3年間で3%以上の抑制目標を達成するとともに、ピークカットの取組みを進めていく。						
第一年度	排出量	5,037	t-CO <sub>2</sub>	延床面積	76.00	単位	千m <sup>2</sup>
	削減率	2.70	%	原単位	66.28	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2020年度	調整後排出量	5,037	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	2.70	%	
	削減率	2.70	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルス感染防止対策等により歯科大学活動が大きく変化し、全体エネルギー使用量は増加したもののエネルギー使用率の高い電気使用量が減少したため、結果的に対前年CO <sub>2</sub> 排出量が2.70%減少した。						
第二年度	排出量	5,104	t-CO <sub>2</sub>	延床面積	76.00	単位	千m <sup>2</sup>
	削減率	1.41	%	原単位	67.16	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2021年度	調整後排出量	5,104	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	1.40	%	
	削減率	1.41	%				
排出量等の増減理由	住民・職域新型コロナワクチン接種会場となったことで、空調等の設備稼働が増加した。さらに、コロナ禍対応としてスタッフの夏季冬季休暇の分散取得により、室内における出勤者ベース負荷の増加、しいてはエネルギー使用量の増加につながった。結果的に対基準年CO <sub>2</sub> 排出量は1.41%減少にとどまった。						
第三年度	排出量	4,531	t-CO <sub>2</sub>	延床面積	76.00	単位	千m <sup>2</sup>
	削減率	12.47	t-CO <sub>2</sub>	原単位	59.62	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2022年度	調整後排出量	4,531	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	12.47	%	
	削減率	12.47	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	照明器具のLED化や太陽光発電設備（ソーラーカーポート）の導入（8月より本格運用開始）などにより、対基準年CO <sub>2</sub> 排出量は12.47%減少した。						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	22	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	150201	照明器具及びランプの適切な選 択	2020	12.3	2020	8.7
2	エネ起	150201	照明器具及びランプの適切な選 択	2021	2.1	2021	0.2
3	エネ起	150201	照明器具及びランプの適切な選 択	2022	16.7	2022	18.1
4	エネ起	320203	加熱等設備の負荷管理	2021~ 2022	5.2	2022	0.2
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW					1250

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	5,165	1	5,025	1	5,092	1	4,519
1,500k1未満	4	12	4	12	4	12	4	12
合計	5	5,177	5	5,037	5	5,104	5	4,531

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	1	1		
電気自動車			2	2
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車			1	2
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	2	2	3	4
自動車総数	29	26	24	26
次世代車導入割合	6.9	7.7	12.5	15.4

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	近隣駅までの送迎バス運行
自転車の利用促進	近隣駅までのレンタルバイク
来客者の交通対策	近隣駅までの送迎バス運行
物流の合理化	なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<p>【2020年度】</p> <p>1. 毎月1回、第3者機関を交えてエネルギー管理業務支援会議を開催。</p> <p>2. 省エネルギー関係の講習会への積極参加。</p> <p>①BCP対策セミナー（新型コロナ自然災害の備え）</p> <p>②長野県省エネ推進セミナー</p> <p>③SDGs 全国フォーラム長野</p> <p>④エネルギー使用合理化シンポジウム</p> <p>⑤エコアクション21セミナー</p> <p>⑥中部ソリューション提案会2020</p> <p>⑦SDGs をビジネスに活かす ～SDGs を中核とする経営価値向上支援事業 成果報告会～</p> <p>⑧SDGs ビジネスマッチングイベント</p> <p>【2021年度】</p> <p>1. 毎月1回エネルギー管理業務支援会議を開催し、平成20年度より一般社団法人中部電気保安協会様に参加いただき、前年同月比での増減理由がどこにあるかを探り、増加したエネルギーに関しては原因解消を図ってきた。</p> <p>2. 省エネルギー関係の講習会に参加した。</p> <p>①信州環境フェア2021-2050ゼロカーボン実現に向けて</p> <p>②令和3年度学校等における省エネルギー対策に関する講習会</p> <p>③脱炭素セミナー</p> <p>【2022年度】</p> <p>1. 毎月1回エネルギー管理業務支援会議を開催し、今年度は中部電力ミライズ株式会社様に隔月参加いただき支援を受けた。</p> <p>2. 省エネルギー関係の講習会に積極的に参加した。</p> <p>①令和4年度 学校等における省エネルギー対策に関する講習会</p> <p>②諏訪地域と調和した身近なゼロカーボンを考える会</p> <p>③改正省エネ法勉強会</p>
--